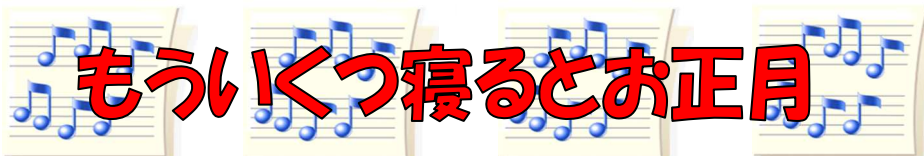


平成26年1月8日発行

今年も門松ができました。

須木中だより



早いもので、2013年も終わりを迎えようとしています。この1年は、みなさんにとって、どういう年だったでしょうか？

須木中学校は、学力では1年を通して、ずっとトップをキープしてきました。宮崎地区や都城地区のトップにも遜色なく、逆にリードしていました。これまで同様、俳句や短歌、詩、作文なども、多数の作品が宮日新聞に掲載されました。

部活動でも、2年連続で県大会において上位に位置した女子駅伝をはじめ、女子テニス部・陸上部・剣道部・男子バレー部、どの部も日ごろの練習の成果を十分に発揮し、県大会や地区大会で活躍することができました。

大きな事故やけが等もなく、いつも生徒の元気な姿が見られ、本当に良かったと思います。

この1年を振り返り、来年に向けてしっかりと目標を立て、さらに上を目指してほしいと思います。

さて、話は変わりますが、先日、「和食～日本人の伝統的な食文化」の、ユネスコの無形文化遺産への登録が決定しました。何とも喜ばしい、誇らしいニュースですね。和食文化は、単に栄養バランスが取れた健康食というだけでなく、多様で豊富な旬の食材や食品を生かす調理技術や道具の発達、自然の美しさや四季の移ろいの表現、食事と年中行事や人生儀礼との密接な結びつき、そして、それらを通して家族や地域の絆を深めることのできる、世界に誇れる食文化だと思います。

その、年中行事の最大である「お正月」がもうすぐやってきます。お正月には、「おせち料理」が定番ですが、この時期にしか手に入らないものや、この時期にはこれしかないものを上手にを使って、しかも、一つ一つに意味を付けて、料理にしていた先人たちの知恵にはびっくりしますね。これを機会に、その言われを調べながら味わうのも、良いことかなと思います。おじいさんやおばあさんに習ったり、調べたりして、家族の話題にしてほしいものです。

また、お正月には、最近ではめったに目にしなくなりましたが、凧上げやこま回し、羽根つきといった昔ながらの遊びや、しめ縄や門松といった風習もあります。だんだんと日本のお正月らしい風景が少なくなった今こそ、それらを大切にしたいと思います。そこで、

新年に向けて、しめ縄と門松を作りました。

12月13日（金）に、高齢者クラブから、植村輝男会長をはじめ12名の方に講師として来ていただき、全校生徒でしめ縄・門松づくりに挑戦しました。

しめ縄づくりでは、1・2年生が8班に分かれて、準備していただいたわらを、たたいてやわらかくする準備段階から指導していただき、その後、高齢者クラブの方に教わりながら、楽しく作ることができました。出来上がったしめ縄が、お正月にはそれぞれの家庭の玄関で飾られることでしょう。たくさんの「福」が全生徒・保護者のみなさんに来ることを願います。



ありがとうございました。
みんなでついた餅です。食
べてください。



出来上がったしめ縄をもって、記念撮影です。

門松づくりでは、3年生を主にして挑戦しました。昨年は、生徒会の有志で作りましたが、これからも続けていきたいと考え、今年から、しめ縄と並行して取り組むことにしました。来年以降が少し心配でしたが、参加して下さった高齢者の方から、「校長がいなくなっても、私たちが覚えたから、来年も大丈夫だよ。」と頼もしい言葉をいただきながら、昨年以上に立派な門松が完成しました。



1月の主な行事予定		20・21日	1・2年CRT検査
5日(日)	小林市成人式	23日~	給食感謝週間
6日(月)	2学期後半開始	25日(土)	小林市PTA研究大会
8・9日	3年実力テスト	26日(日)	小林市内一周駅伝大会
17日(金)	新入生説明会(須木小)	28日(火)	小中合同立志式
18日(土)	国立都城高専推薦入試	29日(水)	私立高校入試(小林西・都城東・宮崎第一・宮崎学園・日南学園穎学館)

いよいよ高校入試が始まります。頑張れ3年生!